

詩人草野心平に触れる ～文学の旅〈福島県いわき市〉



研修ツアー参加者で記念撮影（いわき市立草野心平記念文学館にて）

NPO法人
伊達西地区

自治協
だより

第49号

発行・編集

NPO法人
伊達西地区自治協議会
事務所:伊達市北後22-1

発行責任者

理事長 鈴木克良

詩人草野心平の曼陀羅

- 1面 詩人草野心平の曼陀羅
- 2面 信達三十三観音堂を巡る・骨盤調整ヨガ・子ども農園
- 3面 伊達西地区健康講座・安達太良山トレッキング・東根郷の開発の歴史・モロッカンプレートワークショップ・読み聞かせワークショップ・多肉植物寄せ植え
- 4面 おらが町内会パート3中央町内会・伊達小完成記念植樹祭協賛金贈呈・伊達西地区防災講習会・編集後記



研修参加者の様子（草野心平生家にて）



講座参加者の様子(上)と説明する高野先生(下)

8月27日(火)、福島大学名誉教授の高野保夫さんを講師に、詩人草野心平の生い立ちや作品に触れる研修ツアーを開催しました。(Ⅱ講座(第三回))

いわき市にある記念文学館では、学芸員からの説明の後、心平の作品、居酒屋(複製)等の展示・見学や、本人肉声による詩の朗読などに耳を傾けながら、心平の生涯をひも解いていました。

また、心平が16歳まで過ごした生家(文学館より4km)では、心平と故郷との関わりを確認する機会となり、大変有意義な研修旅行となりました。

また、9月10日(火)は、第四回「心平、賢治、光太郎の心の共振」、10月22日(火)は、第五回「詩的世界の新たな地平ー詩集『母岩』『絶景』」、11月5日(火)は、第六回「草野心平『天の詩人』の歩み」をテーマに、様々な主題の作品について解説いただきました。

毎回、全員で詩を読みながら、作者の独特な世界観に触れる講義となっています。

挽き立てコーヒー

ご利用してます

伊達中央交流館にエスプレッソマシンが導入されています。日により風味が異なるコーヒーをお飲みいただけます(一杯100円にて)。

お散歩中の休憩や会議の際などにご利用ください。

ご利用の際は交流館窓口(事務室)まで!

【利用時間】

火～金曜 10時～16時

《挽き立て!》
エスプレッソコーヒー

ご利用いただけます

一杯 ¥100

【利用時間】火～金曜 10時～16時まで

一杯ずつ豆を挽く香り高い本格製法エスプレッソならではの泡立ち(クレマ)もお楽しみください!!

※エスプレッソの適温67℃でのご提供です

下記のQRコードから、過去の「自治協だより」をご覧くださいませ
(市民活動支援センターHP)



ぐるっとだてⅢ 信達三十三観音堂を巡る

『信達三十三観音堂を巡る』

(全四回、各木曜)は、伊達市文化財保護審議会会長の菊田正男さんを講師に、8月29日(第三回)は、福島市大笹生と、飯坂、東湯野の4か所、9月12日(第四回)は、福島市岡部と御山の2か所を訪ねました。

講師による管理者折衝で、観音堂の内部を拝見したり、観音堂スタッフからの説明を受けたり、別当寺(神社管理

のためのお寺)の散策等、楽しくフィールドワークを行いました。全日程を終えました。

令和4年よりスタートした講座ですが、三年間(10回開催)で、全33箇所を巡られた参加者が6名おり、サプライズとして、「満願成就証明書」を贈呈しました。

講師の菊田様には、三年間、綿密な下調べによる資料作成等、多大なご尽力いただき、厚く感謝申し上げます。

講師は、Yogaloco 主宰 ヨガイנסトセラクターの深谷恵さんです。

呼吸法や、様々な調整方法を体感しながら、皆さんそれぞれ、体の歪みや姿勢の改善に努めました。

また、講師の丁寧な説明や、傍らや受講後のアドバイスも好評で、「体がほぐれた感じ」、「すっきりした」等の声も寄せられ、癒しのひとときとなりました。

毎月第2・第4金曜日の放課後に開催している子ども農園には、現在25名の子どもたちが、元気に参加しています。

第5回(8/23)は、12月の収穫に向けた大根の種まき、第6回(9/13)は、元気な株を残すために、少し育った大根のおろ抜きと大豆の収穫を行いました。

第7回(9/27)は収穫した大豆を脱穀して良い豆と悪い豆に選別をしました。大豆は1月の味噌づくりに使われます。

第8回(10/11)は、来年子ども農園に参加する子どもたちが収穫するにんにくの球根植えを行いました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

骨盤調整ヨガ教室(シニアミドル)

9月11・19・26日(水・木曜)の全三回は60歳以上を対象に、10月3・10・24・31日(各木曜の夜)の全四回は50歳代以下を対象に、骨盤底筋群のセルフコントロールや各種調整法を行いながら、全身を整えていくヨガ教室を開催しました。

子ども農園(8~10月の活動)

毎月第2・第4金曜日の放課後に開催している子ども農園には、現在25名の子どもたちが、元気に参加しています。

第5回(8/23)は、12月の収穫に向けた大根の種まき、第6回(9/13)は、元気な株を残すために、少し育った大根のおろ抜きと大豆の収穫を行いました。

第7回(9/27)は収穫した大豆を脱穀して良い豆と悪い豆に選別をしました。大豆は1月の味噌づくりに使われます。

第8回(10/11)は、来年子ども農園に参加する子どもたちが収穫するにんにくの球根植えを行いました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。

第9回(10/25)のさつまいもの収穫では、土から顔を出したさつまいもに子どもたちが「わあー」と歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、各家庭に持ち帰り、秋の味覚として味わってもらいました。



第3回 福島市北部・飯坂



第4回 福島市東部・信夫山



指導風景と深谷先生(右上)



↑ さつまいもと一緒にパシャリ



↓ ボランティアの先生方の丁寧なご指導(大根おろ抜き・大豆選別)



↓ にんにくも1片ずつていねいに...



↓ 大根の小さな種を慎重に植えて...



伊達西地区健康講座

10月19日(土)、西川歯科
医院 西川友一朗副院長を講
師に、「歯と口の健康講話」
よい歯で健康」と題した講
座を開催しました。

鈴木理事長挨拶の後、口腔
ケアのポイントや健康への影
響をはじめ、健康な歯と口を
保ちながらいきいき長生きで
きる秘訣、歯の治療方法につ
いてもご紹介いただきました。



西川先生(左上)と参加者の様子

東根郷の開発の歴史

10月30日(水)、(元)福島
地理学会員の八島俊雄さんを
講師に、東根郷(伊達盆地東
部)の開発の歴史について、
灌漑用水「砂子堰」の七不思
議を交えながら解説いただき
ました。

時折、ユーモアを交えなが
らの分かり易い説明は、参加
者からも好評で、笑いあふれ
る講義となりました。



受講の風景と八島先生(右上)

安達太良山トレッキング

10月12日(土)、登山ガイ
ドの大竹力さんの引率で、安
達太良山に登りました。

ロープウェイで山頂駅まで
上がり、登山のスタート。
見事な「雲海」を眺めなが
ら、薬師岳・山頂までのトレッ
キングを楽しみました。

下山後は、奥岳の湯での入
浴など、それぞれ疲れを癒し、
帰途につきました。

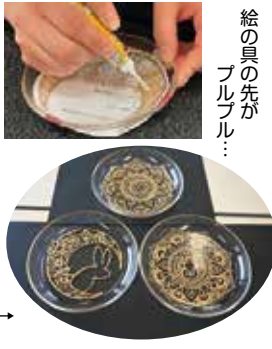


素晴らしい秋晴れ！登山日和

モロッカンプレートワークショップ

9月21日(土)「Love Myself
Create 高橋里子さんを講師
に迎え、耐熱ガラス皿(直径
15cm)に、特殊な絵の具で絵
を描く「モロッカンプレート」
づくりに挑戦しました。

まず、下絵をお皿の下へ置
き、次に、絵の具を慎重・丁
寧に運びながら、唯一無二の
素敵なお皿が完成しました。
「集中できた」、「出来映えに
満足」等の感想も寄せられ、
楽しい体験となったようで
す。作品をオーブンで焼成す
れば、食事にも使えます。



絵の具の先がブルブル...

作品づくりに没頭中の様子



同じ絵柄でも個性が出ました！→

読み聞かせワークショップ

9月18・25日、10月2日(各
水曜)の全三回にわたり、N
PO法人夢ネットワークの皆
様を講師に、読み聞かせ講座
を開催しました。

読み聞かせの基本や、絵本
の扱い方・選書の仕方、おは
なし会の企画・運営、そして、
朗読会の実際まで、丁寧にご
指導いただきました。

また、お母さんと一緒に参
加したお子さんを全員で見守
りながら、和気あいあいの楽
しいワークショップとなりました。

参加者した皆さんからは、
「充実が内容」、「絵本がさら
に好きになった」等の感想が
寄せられました。



↑夢ネットワークの皆さんによる大型紙芝居

多肉植物寄せ植え

10月26日(土)、ようせいの
しっぽ浅野真知子さんを講
師に、インテリアとしても人
気の多肉植物の寄せ植えを行
いました。

希少品種も含め、10種類の
多肉植物を、チャーハン盛り
をイメージし、しつかり寄せ
植え・固めながら、通年鑑賞
できる、自分だけのおしゃれ
で小さな作品が完成しまし
た。講師が説明された水やり
や、日光浴等の日頃の手入れ
を忘れずに、素敵な癒しの時
間をお過ごしください。



小さな苗と鉢の扱いに苦戦しながら...

寄せ植え前の多肉ちゃん



可愛い寄せ植え完成♡

シリーズ おらが町内会パート3 中央町内会

悲惨な交通事故ない 中央町内会の発展を!!

中央町内会・旧伊達町の発展のためには、道路の整備・改良や、信号機の設置・交通規制が必要であると思っています。

既に、国道399号のJAふくしま未来よりそい長岡支店前の「片町交差点」(写真1)には、信号機が設置されており、右折レーンも整備されています。また、伊達小学校の新築に伴い、大山クリニック前の押しボタン式信号機のある交差点(写真2)の直近西側の交差点(写真3)も拡張・改良され、上下線に右折レーンが整備されています。

この他、令和3年4月には、復興支援道路相馬・福島道路が全線開通し、国道4号には桑折・伊達ICも供用されています。更に、令和8年度オープン予定の東北最大規模のイオンモールの建設工事がすすまられています。イオンモールがオープンすれば、旧伊達町の主要道路や従道路の交通状況は大きく変化し、同時に、交通上の危険度も拡大することは間違いないと思います。



↑ (写真1) 片町交差点



↑ (写真2) 大山クリニック前交差点



↑ (写真3) ファンズ前の変形交差点

このような情勢にあることから、「安心・安全なまち」づくりのため、道路の整備・改良と信号機の新設・改良や交通規制が必要になると思います。結果として、中央町内会はもとより、旧伊達町・伊達市の「安心・安全」な発展に繋がると確信しています。

残念なことですが、去る10月9日、当町内会の80歳の男性が、信号機のある片町交差点で、青信号に従い横断歩道を横断中に、後方から右折して来た乗用車に衝突されて亡くなった交通事故が発生しています。

このような悲惨な交通事故を防止するため、これからも道路管理者・警察・交通関係団体の方々に相談していききたいと考えております。

(中央町内会長 山田博明)

伊達小学校完成記念植樹祭にむけて

協賛金を贈呈しました

10月15日(火) 15時30分、伊達小学校校長室に於いて、「伊達小学校創立百五十周年記念植樹祭協賛金の贈呈式」が行われました。

伊達小新校舎の完成を記念する植樹祭の盛会を祈念して、伊達西地区町内会連合会山田陽茂会長より伊達小学校河野裕之PTA会長様と伊藤栄校長様へ、協賛金(五万円)を贈呈しました。協賛金は、11月7日(木)に行われる記念植樹祭の一部に活用される予定です。



左より、伊藤校長、河野会長、山田会長

伊達西地区防災講習会

11月2日(土)、コロナ禍を踏まえ、防災意識を高めるため、町内会長さんや町内防災担当者等を対象に、防災講習会を開催しました。

伊達市地方消防組合・中央消防署西分署員三名のご指導により、負傷者救命の際の心肺蘇生法や、AEDの使い方を学びました。6班に分かれ、交代で胸骨圧迫等を実践し、参加者からの活発な質疑応答もあり、実りある講習となりました。



西分署の三名(上)と、実践風景(下)

編集後記

11月1日より、イオンモール伊達の建設工事が始まりました。

先日、周辺4町内会を対象に、建設期間中の騒音、工事車両の通行へのご理解とご協力の説明会がありました。

イオンは令和8年9月完成予定ですが、それまで約2年間は、施設周辺の通学・通勤者の交通安全についても、地域の皆様で注意喚起し、しっかりと見守っていくことが肝要と感じています。

(山田陽)